

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年3月3日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	小平市役所	代表者名	小林 洋子
担当者部署	企画政策部	連絡先電話番号	042-312-1274
担当者役職	課長	担当者氏名	赤坂 慶太
住所	187-8701 東京都小平市小川町2丁目1333番地		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	小平市が置かれている状況等も考慮していただいた上で、専門的見地から職層別求められるスキルや知識についてや、自治体DX推進の心がまえ・マインドセット等求められるデジタル人材像について講演していただいた点。また、他自治体の事例等も紹介していただき、大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	引き続きよろしく願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年2月22日	講演(実地)	有	令和5年3月3日	608
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和5年2月10日	講演(実地)	10時00分	14時45分	60
			活動時間(分)	225	
3-2. 派遣場所	会場名	小平市立中央公民館	最寄駅	西武多摩湖線青梅街道駅	
	所在地	小平市小川町2丁目1325番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	56人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	DX推進方針の策定から1年が経過し、一部で行動変容につながっており、DX推進について重要な取組との認識は一般的になったと思われるが、全ての職員がDXの担い手となるには、デジタル人材として求められる役割を示すとともに、さらなる機運醸成と職員の理解促進、認識の共有を図る必要がある。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	「仮・デジタル人材育成方針」の作成と職員の理解促進及び認識の共有	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	全ての職員がDXの担い手となるには、デジタル人材として求められる役割を示すとともに、さらなる機運醸成と職員の理解促進、認識の共有が必要なため、職層別求められるスキルや知識についてや、自治体DX推進の心がまえ・マインドセットについて講演していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	さらなる機運醸成と職員の理解促進、認識の共有という目的が達成できた。	

(具体的にご記入下さい)		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	3日目の支援にて1日目に支援を受けた部分、また今回の講演内容も加味したものについて再度助言いただく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 さらなる機運醸成と職員の理解促進、認識の共有という目的が達成できた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	「小平市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進方針」に基づき、市のあらゆる分野においてDXを進めていくため、業務をよく知るすべての職員が「DX人材」として、行政サービス向上や業務効率化の取組を自分ごととして捉え、自主的に推進できる体制づくりを目指す	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



